

2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博)への寄付

今年3月、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会へ社会貢献活動の一環として、300万円の寄付を行いました。この寄付は、昨年度、会場建設費に関する民間資金への支援要請を受け、万博が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」が達成された社会を目指す」という趣旨に賛同し、決定しました。

大阪に本社を構える企業として、また1970年の大阪万博において「せいの館」への協賛やユニフォーム提供などを通じて参画した歴史的なつながりも、今回の支援の背景にあります。

今回の万博ではパビリオン参画はありませんが、寄付に加え、清掃スタッフやシグネチャーパビリオンのユニフォームに当社の生地が採用されるなど、さまざまな形で関わっています。寄付に対しては博覧会協会より感謝状をいただき、現在本社ビル9階食堂側に掲示しております。

また福利厚生の一環として、希望する従業員に対し、計1126枚の入場チケットを配布しました。閉幕まで残り1カ月の切った大阪・関西万博。日本での開催は貴重な機会ですので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

(総務課 柳原 玲 記)



▲ミャクミャクがお出迎え(東ゲート)
※5月号表紙は西ゲート